

令和5年度 第1回加西市タウンミーティング まとめ

質問内容	担当	回答
加西病院の建て替えについての現状と今後の進め方について。	加西病院	同じ場所での建て替えは、工事などの影響で患者が大きく減る恐れがあります。また広い敷地で建設すれば、低層化により免震工事を実施する必要がなく、費用を大きく抑えることができます。これらを主たる理由としつつ、その他諸事情も踏まえ、新病院は新たな土地を取得し建設する方向で考えています。
今後の子どもの推移を踏まえた上で、学校の在り方についてどのように考えているのか。	教育委員会	まずは教員、保護者、地域の声を聞き、どのような形が最良であるかを考えていきます。併せて、広報等で市からしっかり情報を発信し、出来るだけ多くの方に状況を知っていただけるように努めていきます。
去年までのあり方検討のなかで議論が、急がれていたのは、学校の老朽化問題と長寿命化計画に対処しなければならないこともあったと思う。しかし、一度立ち止まり再考するとなるとスケジュール的にどうなるのか。	教育委員会	学校再編はスピード感をもって進め、出来るだけ早く次の結論を出していきたいと考えています。 8月から保護者説明会を実施し、アンケートを行い、以前の案も含めて、可能な限り早く進めていきます。
通学距離が増える場合の送迎バス提供や、少子化に伴い、現状でも送迎バスの提供を望む。	教育委員会	熱中症、不審者対策の観点から通学路の安全対策は重要です。早急に対策を検討します。
子供の通学路に危険箇所があり、防犯カメラの設置を要望しているが、補助が制限されている。市の対応拡大を求める。	総務部	防犯カメラの設置には県・市・社会福祉協議会の補助とともに地元負担が必要です。主要交差点への防犯カメラは設置済みで、他の危険箇所へも安全安心の観点からも必要と考えています。
学校管理費を一部、PTA会費で負担しているのはおかしいと思います。市の予算が十分でないので充実させてください。	教育委員会	早急に調査し予算措置等において、PTAに負担をかけないよう対応を行います。

質問内容	担当	回答
孫が夏休み期間のみ学童を利用している。夏休みからなので、利用は10日に満たないにも関わらず、日割り計算がないため1か月分の費用を支払わなければいけない。日割り計算はお願いできないのか	教育委員会	煩雑さを避ける意味でも、利用料については月単位としております。なお、他市町では夏休み期間のみ別料金としているところもありますが、加西市では、7月は通常の6,000円、8月は12,000円に対応をしているのでご理解いただきますようお願い申し上げます。
要望がある道路整備を優先で実施するとあるが、今までの地区区長会で順位付けを行っている道路整備は今後どうなるのか。	都市整備部	現在、事業費200万円以上のものについて、各地区で順位付けいただいております。順位付けされた事業については早期に対応するものとし、準備が整えば区長様へ連絡し、工事を実施します。
市道の修繕はしてもらえるが、生活道路で危険な場所の整備も対応してほしい。	都市整備部	市道の修繕をおおむね3年間で行います。新たな要望も出てきますが、一定程度の見通しが立てば、生活道路の修繕に対応していきます。
区長への配布物のデジタル化、住民へのお知らせのデジタル化はどのような状況か。	総務部	防災無線は携帯端末での対応となります。(ない方には貸与)。また、操作に慣れていただくため、出前講座を数回行う予定にしています。各地域にリーダー的な存在の方を養成し、その方を中心にフォローをお願いしたいと考えています。
集落の過疎化や高齢化による人手不足で役員に負担がかかっている。役員を長年しなければならないような状態もあり、草刈り支援や担い手支援などの支援をよろしくお願いします。	ふるさと創造部	各地区により課題は異なりますが、まずはドローンやラジコン等による機械化について、今後協議していきたいと思います。なお、市としてできる限り支援いたしますが、個々の自治会単位でも十分に検討いただければと思います。
高齢化で、田んぼの水当番が大変である。5年、10年先になると、現在田んぼをされている方が70歳、80歳になる。パイプラインがあれば助かるのだが、手続きが複雑であると聞いている。パイプラインを導入するためのレクチャーをしてもらえないか。	地域振興部	農業に関しては、担い手不足、後継者不足が大きな課題であると認識しています。農業は環境面でも公共的な役割を果たしています。機械支援をして省力化しないと成り立ちません。早期に対策を話し合わないといけないと考えています。パイプラインにつきましては、担当である農林整備課にご相談ください。

質問内容	担当	回答
<p>水稻農業の衰退を受けて、国庫に農地を没収して欲しい。新しい制度や非伝統的な土地管理策の提案を望む。特に、放棄田や草刈りの問題対策が必要。地区依存ではなく、市からの積極的な対応を期待している。</p>	<p>地域振興部</p>	<p>国庫が農地を没収するということは管理問題が発生することとなり、結局、地域が自らを守っていく必要が発生します。農地の担い手不足は全国的な問題です。しかし、放置すると荒地化し、景観の悪化から人が住まなくなりますので、地道に話し合い、解決策を見つけていくべきだと考えます。</p>
<p>都市計画課マスタープランで殿原町は副都市核となっている。安心して住みやすい地域となるよう引き続き推進していただくようお願いします。</p>	<p>都市整備部</p>	<p>3月に都市計画マスタープランを改定し、副都市核として町を中心としたまちづくりを計画しており、その計画に基づいて、まちづくりを進める予定です。今後も地元の声を聞きながら、対応していきたいと考えております。</p>
<p>市街化調整区域を廃止する方向だと聞きましたが、農業振興地域の規制もなくなるのですか。</p>	<p>地域振興部 都市整備部</p>	<p>区域区分については、令和7年を目処に廃止することで、現在兵庫県と調整しております。なお、廃止後においても農業振興地域の規制は引き続き残ります。</p>
<p>高齢化、若者の流出により日吉地区の人口が減っている。若い人が転入しないと、人口は増えない。若者が住みやすい環境を整えないといけない。市はどのように考えているのか。</p>	<p>都市整備部 教育委員会</p>	<p>まず、市外から加西市に勤務に来ている人を取り込みたいと考えています。今後着手する住宅団地の整備も含めて、定住していただける施策を考えていきます。また、教育を充実させるとともに、郷土愛を育むことで、市外への転出を減らすことに繋がると考えています。</p>
<p>高齢者のことについて市として対策してほしい。具体的には高齢者の足の確保である公共交通については、ハードやシステムは行政が整備し、付き添いなどのソフト部分は地域が担うなどの形が望ましいと思う。</p>	<p>ふるさと創造部</p>	<p>高齢化社会において、地域交通は大きな課題だと認識しています。他の地域ではボランティアで運営されているが、それだけではなかなか難しいのが現状です。また、高齢者に対する支援が子育て世代に比べて少ないとの意見も聞いています。均等に支援していく方向性をいろんな面で考えています。</p>

質問内容	担当	回答
崩れかけている空き家が町内にあり、市道の上に瓦が落ちている状態。担当課と相談しているが話が進まない。所有者を特定して指導書類を送っても進まない。空き家の条例があるが、市が状況を把握して、住民に危険が及ばないように、対応してほしい。	総務部	所有権の関係が難しく、行政代執行も簡単にできるものではありません。また、代執行ができたとしても、所有者が費用を補填しない場合、税金で処理することになるとともに、空地管理の問題も発生します。本件への対応については専門的な知識が必要であり、国に協力を求めるしかないような状況ですが、危険を防ぐ、という範囲において、できる限りの対応を考えていきます。
都市計画税の廃止についてどのように進めていくのか。	総務部	都市計画税については9月議会に条例改正を上程し、来年度からの廃止を考えています。
令和4年度のふるさと納税が約63億円で、全国で13位だと聞いています。その活用が北条一極集中にならないよう、全市的に考えてほしいと思います。	地域振興部	均衡ある発展を目指しています。地域間だけでなく、世代間についても同様に、少子化対策とともに高齢者施策もしっかりと取り組んでいきます。
子育て女性の声を聞く場づくりや、ストレスを発散できる場づくりをお願いしたい。	ふるさと創造部	子育て女性や若者の声を聞くため、まずは学校の在り方についての意見を聞く場を考えているので、学校の課題以外のこともご発言いただければと考えています。
市役所の電話録音サービスについて。あれは何らかのサービスの向上に役立っているとは思えない。時間はわずかだが、そのメッセージが流れている間もかけた方が料金を負担している。開かれた市役所であるなら、その辺の配慮をお願いしたい。	総務部	電話の件ですが、議会でも質問があり、今回のタウンミーティングでもそのような意見が出ておりますので今後、廃止の方向で考えています。 <追加情報> 電話録音サービスの告知については、8月15日に廃止いたしました。